

小城市立岩松小学校
学校だより 第8号



岩松小だより

令和6年5月31日発行
発行者 校長 真子靖弘

5月の第3～4週にかけて、学校ではたくさんの行事等を実施しました。児童は多くのことを学んでくれたことと思います。ご紹介します。

交通安全教室

5/14(火)、**交通安全教室**（担当：永淵純子先生）を開催しました。小城警察署から泉巡査部長、4名の交通指導員(宮島様、諸江様、木村様、田中様)の方を講師として招聘し実施しました。歩道や路側帯の自転車・徒歩での通行ルール、自転車の正しい乗り方等について学習を深めました。



<子どもの感想>

毎日安全に過ごすためには、ルールを守っていくことが大切だとわかりました。

祇園川クリーン作戦

5/15(水)、全校児童で**祇園川周辺のクリーン作戦**を実施しました。環境委員の山口望那さんの「今日は年に1回の岩松小学校の祇園川クリーン作戦の日です。みんなで協力してゴミのない岩松校区にしましょう！」という呼びかけから始まりました。子どもたちは、縦割り班毎に懸命にゴミ拾いを行っていました。集めたゴミは学校に持ち帰り、大きなビニール袋にまとめて捨てました。最後まで責任を果たそうとする環境委員の姿があり嬉しくなりました。



みんなにとって優しい町とは

3年生は、総合的な学習の時間に「福祉」について学習しています。5/14(火)、**小城市社会福祉協議会**の方をお招き



し、「**みんなが住みやすい町**」について考えました。

子どもたちは、地図を見て「気になるところ」（例えば、点字ブロックの上自転車に止まっている）と「やさしいところ」（例えば、車いすを利用する人も乗られるノンステップバスが走っている）を見つけました。このような学習を通し、全ての人の人権が尊重される社会づくりに、社会の一員として何ができるのかを考え続けてほしいと思います。

第1回人権集会

5/16(木)、全校児童を対象に**人権集会**（担当：上野春雄先生）を実施しました。



「**みんなが楽しい学校生活を送るためにはどうしたらいいのかな？**」という上野先生からの「**問い**」について、1年生から6年生までどの子も一生懸命考え、発表していました。

- 「みんながポカポカことばを使う」
- 「みんなが仲良くする」
- 「みんながケンカをしない」
- 「互いを大切にする」…



人権集会で考えたことを常に意識し、行動に移していくことを期待します。

家学チェック週間

5/20(月)～24(金)は、1学期の**家学チェック週間**でした。保護者様にはご協力いただきありがとうございました。前号の学校だよりに掲載した「宿題」についても、お子様と話をさせて頂いたご家庭もあるみたいです。ありがとうございます。



鉄棒利用に関わる安全指導

子どもたちの安全を心配し、地域の方から**鉄棒の使用**についてご指摘を受けました。早速、飛ぶ方向について指導するとともに、「**立て看板**」を立て注意喚起を促す安全対策を行っています。